

## ○初めての出前講演

発信：市民コミュニケーション委員会

出前講演募集を市民コミュニケーション委員会 HP に掲げ約 3 年、このたび初めて、出前講演の依頼があり、谷口真人新学会長による出前講演がなされました。

出前講演は、黄瀬川地域地下水利用対策協議会（事務局：静岡県沼津市生活環境部環境政策課）からの依頼で、5 月 29 日、沼津駅に近いプラサヴェルデにて、約 50 名の参加者のもとで実施されました。

今回の出前講演は上記協議会の平成 27 年度総会後の講演会として企画されました。同協議会は静岡県東部を流れる黄瀬川地域における用水の安定供給をはかるために、水源の保全、かん養及び地下水の適正かつ合理的な利用を推進し、もって地域の健全な発展と自然環境の保全を目的として活動する協議会で、地域内の地下水採取者並びに市、町、市町議会及び商工団体の代表で構成されています。

講演の演題は「水循環基本法の概要と今後の展望」、約 30 枚のスライドを使用し、約 1 時間の講演でした。講演内容は、気候変動と地下水、地下水の公共性、水管理をめぐる国の動き（水循環基本法制定）、地下水ガバナンスに何が必要か、という構成で、具体的事例やデータを含めて興味深い内容が提示されました。

講演後も静岡県、沼津市の担当者から質問が寄せられ、地下水資源に対する関心の高さを知ることができました。また、地下水に係わる自治体関係者との情報交換もでき、次期出前講演の依頼を予感される感触を得られ、初回の出前講演としてうまく発進することができました。



出前講演をする谷口真人会長